

夏原の 施工事例 紹介

vol.3

工事部
こじま じゅん
小嶋 潤さん



施工事例を紹介していくこのコーナー。今回は工事部の小嶋さんが担当した河原町五条ホテルをご紹介します。小嶋さん自身、大規模な現場での施工は初めての経験だそう。苦労話や工事に携わった皆さんへの思い、そして実際に完成した現場を見た感想まで、たっぷりと紹介します。



現場の概要

- ◆ 期間 : 2020年10月~2021年4月
(内装は2021年2月~2021年4月)
- ◆ 人数 : 20~30名(下請け含め約100名)
- ◆ 詳細 : 河原町五条ホテル及びその下のフロアの銀行ともに、部屋を区画する間仕切り壁、天井共用部の壁を作りました。

印象に残っているエピソード

不安定な足場での作業

10階建てビルの各フロアについている軒天を施工したことです。正確な数字は覚えていませんが、一番上の軒天は相当高い位置になり、足場環境も不安定。職人さんと一緒に見たとき、正直「怖い」と感じました。それにもかかわらず、事故なく作業を終えてくれた職人さんには大変感謝しています。



助けられたこと

職長のコミュニケーション力

職長として入っていただいた戸田さんが、当社と奇数階を担当した下請けや現場監督とのやりとりが円滑に進むよう、コミュニケーションをとってくれたことに感謝しています。現場は人員や材料など、どうしても流動的になりがちです。そのような中、流れに応じて業者とやりとりしつつ、的確な手配をしてくれたことはとても助かりました。

こだわったところ

少しでも工事の負担を減らせるように

負担を減らしつつも、利益を残せるように心がけました。例えば、工程がラップしてくるところ。苦しまずに工事を進めるという点を重要視し、協力会社と折り合いをつけました。事前の想定で3~4階は当社だけで進められるものの、5階以上はラップしてくるだろうと判断。そのような状況を鑑みて、他の業者に委ねることにしました。

また、奇数階はいつもと違う業者に頼んでいたのですが、どのような仕事をしているのかその都度注意して見て、職長から指示を出すようにしていました。というのも、耐火間仕切の仕様、仕上げの品質管理など共通認識は持っていますが、施工のやり方など細かい点で違いがあります。その部分は当社と同じやり方で施工してほしいと伝えて進めていました。

大変だったところ

大きな施工が初めてということもあり……

間口が狭く大通りに面しているので、材料の搬入時に時間を要したところや、作業車のすり合わせに苦労しました。これほど大きな現場は施工したことがなかったので、構えた気持ちになっており、不安もありました。しかし職長が当社の代表として、現場でしっかり指揮をとってくれたおかげで、乗り越えることができました。

また、請負金額が高額だったこともあり、工程管理にも気を配りました。例えば3階以上のホテルフロアの施工においては、複数フロアの工程が重複してしまうことも。その点については、内装工事を当社がほとんど請け負っていたことを活かし、5・7・9階の奇数階は同業種の下請けに委ね、ラップしないよう工夫しました。



完成現場を見て

この工事に携わったことが「誇り」

現場は目立つ角地で、私自身今でもよく通ります。通るたびに「こんなことあったな」と工事のことを思い出し、自分たちで最後までやりきったことを誇りに思います。金額も張っていたので、利益を残さなければいけないというプレッシャーもありましたが、大きなトラブルなく終わられて本当に良かったと思います。



一緒に働く現場の仲間へ

日々頑張って作業してくださり、大変感謝しています。職人の皆さんがいなければ、私たちの仕事は成り立ちません。これからもお互いに良い関係でいられるようにと思っています。各々の仕事をしっかり、話し合うときは話し合っ、思っていることは言い合える良い関係でいられればと思います。

GWの思い出

皆さんはこれまでどんなGWを過ごしてきましたか？観光地巡りや家族とのふれあいなど……若手メンバー3名のすてきな思い出を覗いてみましょう！今年のGWの参考にしてみてください！

GWの一番の思い出！

家族で伊勢に旅行！

今まで家族旅行に行ったことがなかったので、定番の伊勢神宮、シーパラダイス、イルカショー、夫婦岩、おかげ横丁に行きました！初めての家族旅行だったので、思いっきり楽しんで充実した旅行になりました。

印象深いエピソード！

やっぱり伊勢神宮！

日本一なだけのことはあるなと思いました。その頃はまだ子どもが小さく、よく「抱っこして！」と言われていたのですが、伊勢神宮に到着した途端、何かに取り憑かれたように一人であの規模の敷地を走り回っていたのはすごく驚きました！



夏原歴：4か月
なかむら きょうへい
中村 恭兵さん

2024年のGWの予定！

特に予定はないのですが、仕事があれば働きますし、なければ家族でおいしいご飯でも食べて休みを満喫したいと思っています！

印象深いエピソード！

石垣島に行ったことです！

海にも行ったのですが、すごくきれいな海で泳いでいる魚が透けて見えていました。思い出に残る、とても良い時間を過ごすことができました！

2024年のGWの予定！

友達と京都市内や大阪に行って、食べ飲み歩きしたいと思っています。



夏原歴：9か月
さくらい かい き
櫻井 海貴さん

印象深いエピソード！

50cmのバスを釣りました！

5時頃から釣りを始めて5時間弱が経ったお昼前、なんと50cmのバスが釣れました。それまで小さな魚は引かかっていたものの、釣れたのはこれが1匹目！大騒ぎで盛り上がりました。午後にもブルーギルという魚を釣ることができ、釣りを満喫。ビギナーズラックと言って初心者には釣れやすいそうです！釣った魚は外来種だったので食べることはできませんでした(笑)



2024年のGWの予定！

まだ仕事の予定が決まっていませんが、仕事があればいつもペアと一緒に仕事をしてきている先輩の中村くんと仕事を頑張ります！

GWの一番の思い出！

バス釣り！

前職時代の上司と4人で早朝4時から車を走らせ、琵琶湖までバス釣りをしたことが思い出に残っています。これが人生初めての釣り体験。ボートを借り、船舶免許を持った上司が運転をして湖の奥まで行って釣りをしました！今では多いときには、週一で釣りに行くほどハマっています。

GWの一番の思い出！

彼女と一緒に沖縄県へ！

沖縄には修学旅行などで2回行ったことあるのですが、じっくりと観光できていませんでした。GWでは、国際通りや美ら海水族館など有名な観光スポットに行き、満喫しました！



夏原歴：1年9か月
なえ むら しょう
苗村 翔さん

2024年のGWの予定！

まだ仕事の予定が決まっていませんが、仕事があればいつもペアと一緒に仕事をしてきている先輩の中村くんと仕事を頑張ります！



今月のキラビト

多くの現場で職長を務め、社員からもお客様からも信頼が厚い中道さん。今回はそんなキラビト中道さんに、仕事の流儀をお伺いしました。ぜひ注目してください！



なかみち つかさ
夏原歴15年 中道 師さん

キラビトに選ばれて…

非常にありがたく、光栄に思います！

会社の利益最大化のための動きを考えるようになったきっかけ

最初の10年間は現場をやり遂げるだけで精一杯でした。しかし、経験や年齢を重ね、5年前から自社の売り上げを上げることを意識するようになりました。売り上げを上げるために一番注意しなければならないのが、事故を起こさないこと。安全に対する意識も高くなったと実感しています。また、事故防止や周りからの印象を良くするため、清掃にも気を配っています。



お客様に信頼されるためには

重複しますが、事故を起こさないこと、きれいな状態を保つことです。また、1週間に1~2回程度、他職の方と打ち合わせを行い、全業者がスムーズに作業できるように心がけ、工事全体の工期を短くするという意識で常に仕事をしています。他職の言うことに耳を傾け協力しあえる関係性を作ることが、工期を短くすることにつながるのではないのでしょうか。

今後の目標

これからも安全、品質を大事にして、作業員が働きやすい環境を作ることが目標です。提出される仕様書を確実に守り、安全、品質を一番に意識していきます。また、4月からは新入社員も増えると思いますので、若い作業員が何でも質問できるような関係を作れるように努力します！

独占取材！

夏原社長が中道さんを選んだワケ！

今月号のキラビトに選出された中道さん。夏原社長に中道さんがキラビトにふさわしい理由を教えてくださいました！



夏原 崇介社長

キラビトに中道さんを選出した理由

大林組の仕事を安心して職長として任せられる貴重なメンバーです。特に、彼は現場がどれだけ大きくても臆することもなく、どうしたら会社の利益を上げられるかまで考えて、一生懸命仕事を進めていってくれています。

中道さんのここがすごい！

決められた仕事のお金のなかで、どうすれば原価を抑えられるかをしっかり考えています。加えて、彼自身の仕事のスピードも速い。一般的には1週間かかる仕事を、4~5日でやり遂げることも珍しくありません。彼自身の能力が高いうえ、大勢の人を適材適所に配置して、効率よく動かすことができるのも頼もしいと感じます。お客様からの信頼も厚く、私が営業中に「中道に担当させます」と伝えると、「中道くん来てくれるなら安心やな」と言ってもらえます。職長になって10年は経つと思いますが、本当に成長したなと感じます。

中道さんへの期待のメッセージ

ぜひ、中道さんぐらい仕事のできる職長を育てていってください！同じ会社、グループだけではなく、会社の垣根を超えて、中道さんが実践しているやり方を違うグループの若い人にもしっかり見せてあげて、良い影響を与えていってほしいと思います。